

(様式)

親子の学び応援講座実践報告書

P T A 名	南会津町立舘岩小学校
講座開催日	平成 28 年 7 月 8 日
会 場	南会津町立舘岩小学校 多目的ホール
参加人数	39人
実践活動テーマ	P T A が主体となり、学校と家庭が連携しながら家庭教育についてのあり方を考えていく。特に、保護者として子どもとどのように接していけば良いかを考える機会とする。
テーマ設定の理由及び実践活動のねらい	社会の変化とともに家庭における教育力も変化してきている。そのなかで、食生活も多様化している。偏食や肥満など、子どもの実態をふまえて、食を通して人間として生きる力を育んでいかなければならないという理由から、特に食育に関して実践活動を行うこととした。
講座及び実践活動内容	
<p>講師として福島学院大学短期大学部 鈴木礼子氏をお招きし、「おいしく たのしく みんなで食事」という演題で、教職員を含め39名が参加した。</p> <p>講演は、食を中心とした生活そのもののあり方を考えるものであり、生活の中の食の機能、食の変化、家庭教育としての食のあり方などを考えるものだった。</p> <p>参加者の感想の中には、「毎日の忙しい生活の中で、改めて食生活を考えることができる良い機会となった。食事だけではなく、食生活にかかわる生活そのものを考えることができたと思う。また、郷土食については、懐かしさとともに短い間なのにものすごく変化しているんだと実感した。昔を懐かしむわけではないが、先人の知恵を思い出した気がする。」があった。</p> <p>食ということにとらわれず、その背景にある社会と人間の生活の変化が、本来機能しなければならない家庭教育の衰えに結びついてきていることなどを振り返る良い機会となった。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div>	

※講座及び活動内容の概要を記入してください。また、内容が分かる写真等を挿入してください。参考資料があれば添付してください。